

人権を考える 市民のつどい ひとりじゃない

～交通犯罪の被害者として伝えたいこと～

ま つ な が た く や

松永 拓也

一般社団法人 関東交通犯罪遺族会(あいの会) 副代表理事



2019年4月に発生した池袋暴走事故の被害者遺族。亡くなった松永真菜(享年31歳)と松永莉子(享年3歳)の夫であり父。

愛するふたりを亡くし、事故後は生きる意味を見失ったが、「愛しているからこそ、ふたりの命を無駄にしない。」という想いを抱く。

自分が活動をして、もし1件でも事故が防げたなら。もし1人でも命が守れたなら。少しでも社会が改善されるなら、ふたりの命を無駄にしなかったと言えるのではないかな。その想いを胸に、交通事故撲滅、犯罪被害者支援の拡充、誹謗中傷問題などについて活動中。

あいの会とは

交通災害で大切な家族を亡くした遺族の会です。

ある日突然、大切な人の命を奪われ、どうしていいかわからないまま、悲嘆の日々を過ごされている方も多いのではないのでしょうか。

私たちは専門家ではありませんが、自らの経験からお伝えできることがあります。

被害にあわれた方のお力に、少しでもなれればと思っています。

と き

令和7年11月25日(火)
13:30～15:00(開場12:30)

ところ

あわぎんホール (徳島県郷土文化会館)

入場
無料
申込不要

※会場へは、公共交通機関をご利用ください。

※手話通訳、要約筆記、ループ席、託児設備あり(託児設備をご利用の方は、11月17日(月)午後5時までにお申し込みください。)

● 申込・問い合わせ: 徳島市役所 人権推進課

〒770-8571 徳島市幸町2丁目5番地 徳島市役所 人権推進課
TEL:088-621-5169 FAX:088-655-7758

● 主催: 徳島市、徳島市教育委員会、徳島市人権教育・啓発推進協議会